

普及センターだより

落葉果樹・ 受粉樹について

受粉樹について

キウイフルーツはオスの樹（受粉樹）が必要であることは知れ渡っていますが、よく植えられているプラムや梅等も、しつかり実を成らすには受粉樹が必要です。

そこで、品目ごとに代表的な品種の受粉について紹介いたします。

の必要な品種が多く、混植が必要となります。自家受粉する品種では、シユガード、ツアード等があります。

【栗】

栗は完全な自家不結実性ではないが、結実率を向上させるため、一品種だけの植栽をさけ、複数の品種を混植します。

【リンゴ】

最近庭先にリンゴを植える方が増えていますが、リンゴも受粉樹が必要です。

自家用であれば、つがる・王林・ふじでの相互受粉が可能ですが。

しかし、病害虫防除が徹底できない場合は、王林やふじなど中～晩生の品種は、病害虫で落葉しやすく、甘みの薄い果実となりがちです。早生品種の植栽を勧めます。その場合、受粉樹としてアルプス乙女がよいでしょう。

【梅】

一番多く植えられている白加賀は花粉がなく、他の品種の花粉がなければほとんど着果しません。梅は自家結実性が低いので、最低20～30%の受粉樹を混植します。



【桃】

ソルダム同士では結実は極めて少なくなってしまいます。大石中生、太陽等を植えて相互に受粉してください。

受粉用の品種としてハリウッドを植えて良いでしょう。ブルーンについても受粉樹

るので、その場合は他の品種も植えます。

・花粉のない品種

浅間白桃、あきぞら、中津川中島白桃は花粉少ない。

【柿】

柿は受粉樹がなくても着果しますが、受粉樹があると生理落果が少くなり、種が入ることにより実の形が良くなります。

受粉樹として禪寺丸があります。

【キウイフルーツ】

一般的なヘイワードではトムリを受粉樹としますが、最近はやりの黄色のキウイフルーツには開花期が早い孫悟空というオスの受粉樹が良いでしょう。

- ①事件ですか？事故ですか？
②いつですか？
③場所はどこですか？(今どこにいますか？)
④犯人は？(特徴、逃走方向など)
⑤今どんな様子ですか？
⑥あなたの住所・氏名・電話番号は？

地域安全ニュース

『110番の日』

110番は、事件・事故等をいち早く警察に知らせるための緊急通報電話です。110番の利用件数は年々増加し、国民の安全な生活には欠かすことのできないものとなっています。毎年1月10日は「110番の日」。万一のとき、すぐに警察の助けが呼べるよう、110番の正しい利用方法を知つておきましょう。

●110番は、緊急電話です。

110番通報のポイント



☎ 0475-54-0226

※相談・問い合わせ先
成東警察署 ☎ 0475-82-0110
相談サポートセンター ☎ 043-227-9119
千葉運転免許センター ☎ 043-274-0110